



おつ市自殺対策計画

第2次おつ市いのちを支える
こころの健康づくり計画

令和7年3月
青森県おつ市

はじめに

むつ市では、「誰も自殺に追い込まれることのないむつ市」の実現を目指し、こころの健康づくりや自殺対策を総合的に推進してきました。自殺は、健康問題、勤務問題、経済・生活問題、家庭問題のほか、育児や介護、いじめなど様々な要因が複雑に関係しています。その多くは防ぐことのできる社会的な問題であることや、自殺対策の本質が「生きることの支援」であることを認識し、個人の問題ではなく、社会全体で取り組むことが一層求められています。



本市では、平成31年3月に「むつ市いのちを支えるこころの健康づくり計画」を策定し、地域社会全体で支え合う体制の整備を進めてきました。そしてこのたび、さらなる自殺対策の強化を図るため、「第2次むつ市いのちを支えるこころの健康づくり計画」を策定しました。本計画では、関係機関との連携促進、人材育成、市民への普及啓発の強化、女性への支援強化などに取り組み、市民一人ひとりがかけがえのない存在として尊重されるよう施策を推進していきます。

自殺対策は、市民の皆様、関係機関、民間団体、事業者の皆様との協力なくして成し得ません。悩みを抱える方が「誰かに相談できる」環境を整えるために、私たち一人ひとりができることを考え、共に行動していくことが大切です。本計画を通じて、むつ市に暮らすすべての方が支え合い、誰もが希望を持って生きられる社会の実現を目指してまいります。

結びに、本計画の策定にあたり、貴重な御意見と御指導をいただきました「むつ市いのちを支えるこころの健康づくりネットワーク協議会」の委員の皆様をはじめ、関係者各位に心から感謝申し上げますとともに、本計画の実施にあたり、市民の皆様の一層の御理解と御協力をお願い申し上げます。

令和7年3月

むつ市長 山本 知也

